

丸永建設 株式会社

所在地：島根県安来市黒井町1895-3
代表者：代表取締役 永島 隆哉
創業：1961年2月（昭和36年）
事業内容：総合建設業
従業員数：16名（男性10名、女性6名）
URL：https://www.marunaga.jp/



「会社をよくする会」を結成し、 職場環境の改善に取り組む

取組みのきっかけ・背景

建設業という男性中心の職場環境のうえに、取組みを始めたころ従業員14名の内40歳未満は2名しかおらず、従業員の高齢化が進んでいました。

せっかく、若い従業員が入社しても1年以内で退職してしまう状況が続いていたところ、島根県「社員の定着・育成に係る職場改善支援事業」への参加も後押しし、「会社をよくする会」を発足して働きやすい職場環境の改善に取り組むこととなりました。

取組みの内容

社内で各部署より代表者を選出して、「会社をよくする会」を結成。就業規則の見直し、アンケート調査でも意見のあった職場環境の問題提起を検討しました。



《職場環境改善》

- ①事務所勤務社員で、職場清掃ローテーション確定
- ②女子更衣室・休憩室の整備
- ③社内分煙化の徹底

浸透・定着への取組み

事務所を中心に就業している社員（男女・役職者を問わず）で、清掃ローテーションを組みました。そこで、職場清掃ローテーション表を作成し、事務所に掲示して、その日に誰が清掃したのかが一目で分かるようにしました。

清掃は就業時間内に行うこととし、最低限の清掃範囲内容をルール化しました。

そして、毎月一回、職場環境の改善要求がないか「会社をよくする会」で確認しています。

取組み効果・社員の变化

職位に関係なく、会社で決めたルールに従い、職場の清掃が行き届くようになりました。

社内清掃が外に向けられ、現場美化パトロールに発展していき、事務所内勤務の社員が新築工事現場に

出向き、現場の美化パトロールを実施しております。
社内の分煙化を徹底していたことから、令和2年4月1日より全面施工された受動喫煙防止対策にもスムーズに対応することができました。

今後の課題・展望

働き方改革法に基づく就業規則の見直しを行いました。今後は、週休2日制の確立が必要になると考えられます。
現在、有給休暇の取得を推進しておりますが、工務部の従業員は現場の状況によりなかなか休みにくいのが現状です。工務部従業員の有給休暇取得はもちろんですが、育児休業・介護休業・長期休暇を取得する従業員が安心して休める仕組みづくりが、これからの課題となります。



担当者の声

丸永建設は、家族を大切に、環境にやさしい家づくりをしています。家と同じくらいの時間を過ごす会社でも、従業員を大切に、働きやすい環境づくりが求められます。小規模な会社ならではの、アットホームな職場づくりを目指し、人事・労務管理において会社と従業員のためのより良い制度に耳を傾けるよう努めています。
そして、より良い品質の建築物を、地域の皆様へ提供できるように職場の環境を整えて、従業員の笑顔に努めていきたいと思ひます。

総務部 部長 竹谷 由美子



派遣専門家のコメント

丸永建設の名の由来は、先代永島氏の「会社は経営者だけのものではなくみんなのものとの考えから永島建設ではなく、みんなの丸と永島の永で丸永建設」となった。このお話を聞いたときに、「この会社は大丈夫！」と自信をもって職場改善の支援を進めていただくことができました。社員が16名と少ない会社ですが、出来ることを少しずつでも継続したことで成果が出てきたと思います。小規模な企業は、丸永建設の取組みを参考にされると良いと思います。

特定社会保険労務士 木村 雄治

